



PATENTSCOPE

特許検索サービス
と多言語検索機能
(CLIR)



<https://patentscope.wipo.int/search/ja/search.jsf>

はじめに

PATENTSCOPE 特許検索サービス (<https://patentscope.wipo.int/search/ja/search.jsf>) は、無料でご利用いただけるオンライン特許文献検索サービスです。特許協力条約 (PCT) に基づく国際出願や、国内および広域特許コレクションに収録されている特許文献情報を検索することができます。



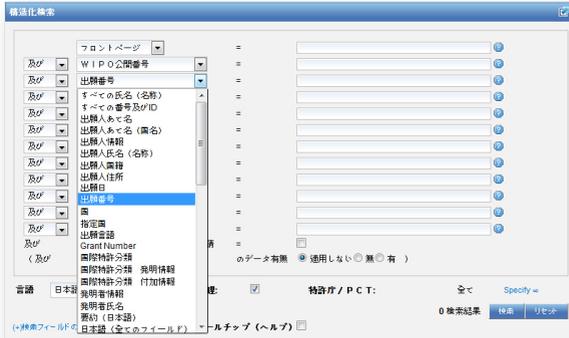
PATENTSCOPE の収録データは毎週更新されるため、利用者は PCT 出願および関連文献に関する最新の情報を利用できます。

多くの PCT 出願について、調査報告、優先権書類、配列表など関連する全書類を閲覧することができます。

4500 万件以上の特許文献を収録

最新のデータ収録範囲に関しては、下記のページをご覧ください。

https://patentscope.wipo.int/search/ja/help/data_coverage.jsf



構造化検索では、30 以上の検索フィールドから複数のフィールドを組み合わせて、条件を絞り込んだ検索を行うことができます。

PATENTSCOPE 検索機能の特長

- 言語をまたいだ検索
- 詳細な書誌情報を収録
- 近傍検索
- 重み付け検索
- 語幹処理を適用した拡張検索
- 類義語による拡張検索
- 複数の検索用語による検索
- 演算子を使用した複合検索

多言語検索機能の使い方

多言語検索機能は、高度な統計的テキスト解析システムを利用した拡張検索機能です。検索用語を入力すると、自動的にその類義語が多言語で表示され、これを用いた拡張検索を行うことができます。多言語検索は、以下の手順で行います。



ステップ 1: 検索用語の入力

検索ボックスに検索用語を入力し、入力言語を選択します。拡張モードおよび検索の適合率と再現率のレベルも設定できます。



ステップ 2: 技術分野の選択

拡張モードで設定モードを選択すると、検索用語に関連する技術分野の一覧が自動的に表示されます(分野は削除・追加することもできます)。この中から、検索の条件とする技術分野を複数選択することができます。



ステップ 3: 類義語の選択

入力した検索用語の類義語が自動的に各言語で表示されます。この中から、目的に応じた類義語を選択できます。ここで言う類義語とは、検索用語と同義またはほぼ同義の用語、もしくは関連のある用語を指します。



ステップ 4: 検索の実行

検索対象(発明の名称、要約、明細書または発明の範囲)を選択し、検索を実行してください。PATENTSCOPE に収録された特許文献が検索されます。検索結果の一覧では、検索用語や類義語がハイライトで表示されます。また、PATENTSCOPE に搭載された WIPO 自動翻訳ツールを使って、特許文献を翻訳することもできます。